

## 第7回 インターカレッジ・ネゴシエーション・コンペティション 学生アンケート集計

作成年月日:2008年12月22日

作成者:交渉教育支援センター

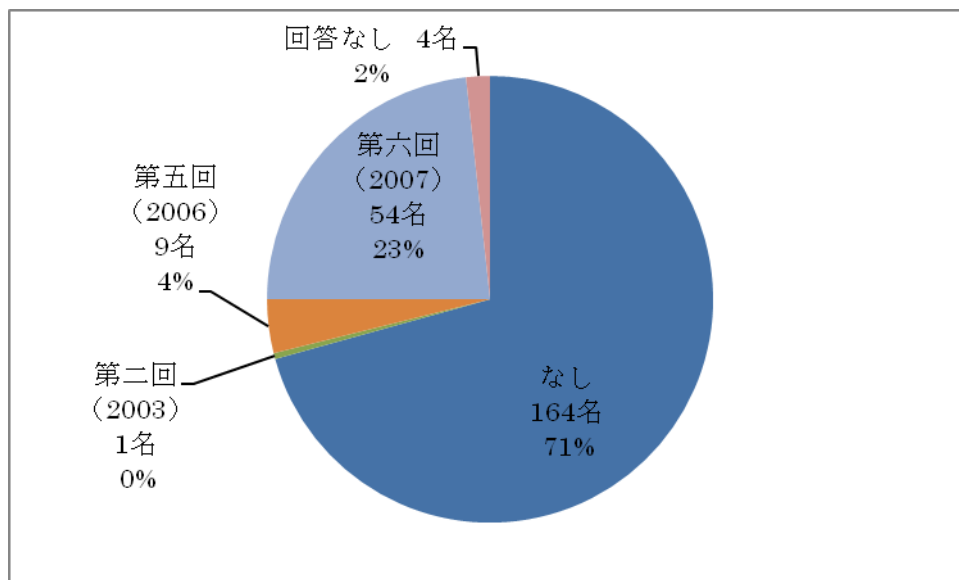
アンケート実施年月日:2008年12月7日(日)

回答枚数:227枚

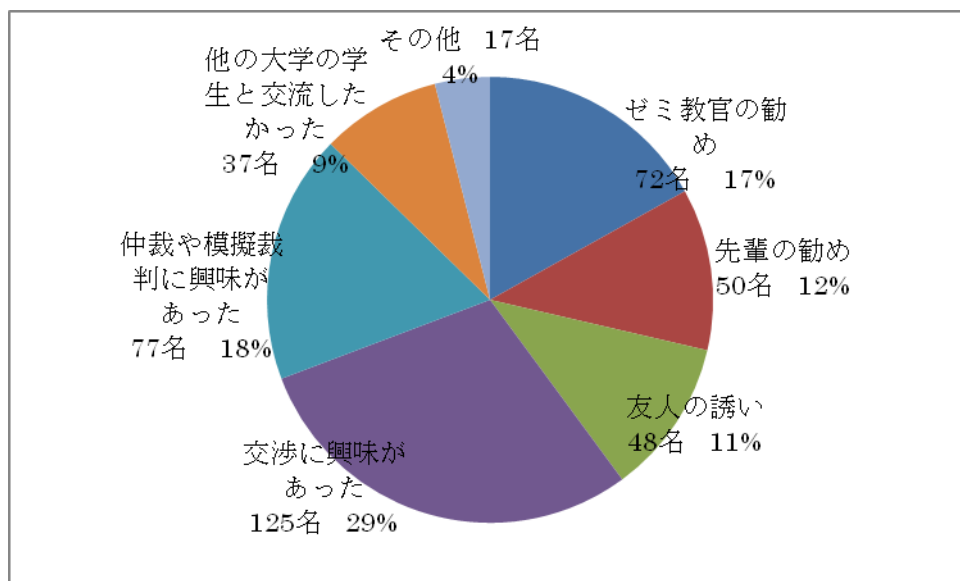
回答対象大学名:(日本語チーム:139名、英語チーム78名(うち記入なし9名))

東京大学、京都大学、大阪大学、九州大学、北海道大学、名古屋大学、中央大学、同志社大学、早稲田大学、慶応義塾大学、上智大学、一橋大学、東北大学、学習院大学、ANU、立命館大学  
(16校、約260名)

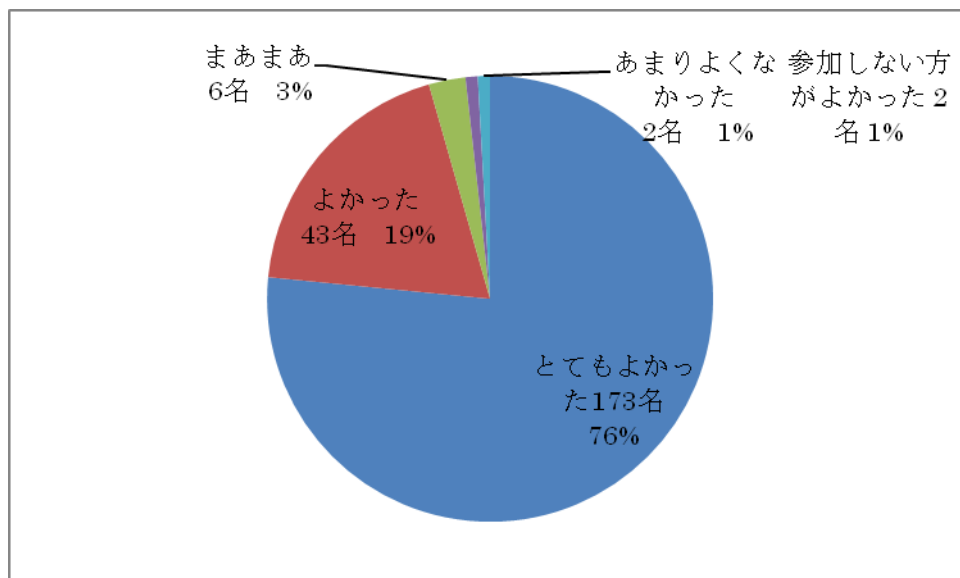
### Q1. このコンペへの参加経験



**Q 2. 参加動機：あなたが本コンペティションに参加した動機をお聞かせください。**



**Q 3. 本コンペティションに参加してよかったと思いますか？**



**Q 3-1. 上記の回答について理由がありましたらお書きください。**

- ・自分の英語能力の至らなさを痛感したからです。(回答：とてもよかった)
- ・自分の至らない部分があった (回答：とてもよかった)
- ・本当に本当に本当に勉強になりました！ありがとうございました！（回答：とてもよかった）
- ・私は法律科目は大学一年の時に一科目を取っただけで、「要件」「効果」などの言葉にさえ知識不足だが、大会に参加、また目指して勉強することで理解できた。これは一人で机に向かっていたではできなかったことだと思う。仲間と協力して頭を使い、言葉と知恵をあやつる大会は非常に有意義で稀有な大会であると思います。(回答：とてもよかった)

- ・審査員の方の問題に対する理解度の差からフェアな審査が困難なため（回答：あまりよくなかった）
- ・学生の準備に対し、審査員が問題も読まずに気持で講評していたように感じたため（回答：あまりよくなかった）
- ・大学入学以来、はじめて「真剣に勉強した」と胸を張って言えるほど集中・努力できたから（回答：とてもよかった）
- ・いろんな大学の方や審査員の方との交流が有意義だった（回答：とてもよかった）
- ・書面を書く力、主張の仕方、問題検討の方法を学べたから（回答：とてもよかった）
- ・準備が辛い反面、チームメンバーとのメンバーシップを深められるとてもよい機会でした。（回答：よかった）
- ・本番さながらの雰囲気の中で仲裁・交渉を体験でき、また他大学の学生と交流できたから（回答：とてもよかった）
- ・準備段階における話し合いや調査はとても大変であったが充実していたといえるから（回答：とてもよかった）
- ・交渉のむずかしさ、楽しさを感じられた（回答：とてもよかった）
- ・このような機会でなければ決して交わることのない仲間と、経験しないであろうリアルなゲーム、真剣な議論とチームにおけるリーダーシップの取り方等、非常に多くのものを得ることができた（回答：とてもよかった）
- ・二ヶ月間の練習で交渉力や英語力を伸ばすことができた。また大会では多くの学生と交流することができたから（回答：とてもよかった）
- ・相手の話を聞く姿勢、相手の求める真の意図を深く考えて引き出すことの大切さを真剣に勉強することができたので（回答：とてもよかった）
- ・参加を決めてから参加に至るまでの過程で、今まで知り得なかった情報や知識を蓄積できたことや、チームで活動する中で主体的に何かに参加して意見する、問題発見する能力を身に付けるきっかけになったことが理由です。とても勉強になりました。（回答：よかった）
- ・紛争解決について学べたから。チーム全体で課題に取り組み、素晴らしい信頼関係を築くことができたから（回答：とてもよかった）
- ・チームワークについて沢山学べた。仲間と必死に一生懸命やる時間は何よりも宝物になりました（回答：とてもよかった）
- ・二ヶ月間、真剣に一つのことに取り組むことの素晴らしさを体験できたから（回答：とてもよかった）
- ・資格試験の勉強ばかりしていて、実際に法律を適用する際大切なことは何かを思い出させてくれました。主張→事実→法律への当てはめ、基本を大切にこれから勉強していきます（回答：とてもよかった）
- ・自分の直すべき課題が数多く発見できた。すべての人々のフィードバックを拾っていきたくと思える取り組みができた（回答：とてもよかった）
- ・法律構成、スピーチ力、チーム枠を他大学の学生と競う機会は通常の大学生活において体験できないため（回答：とてもよかった）
- ・The exposure and experience enriched my study and also expanded the scope of my travel

and opportunity to see Japan. (回答：とてもよかった)

・It was very interesting and useful experience. It helped also to understand how to make clear proposal to other party and each an argument. (回答：よかった)

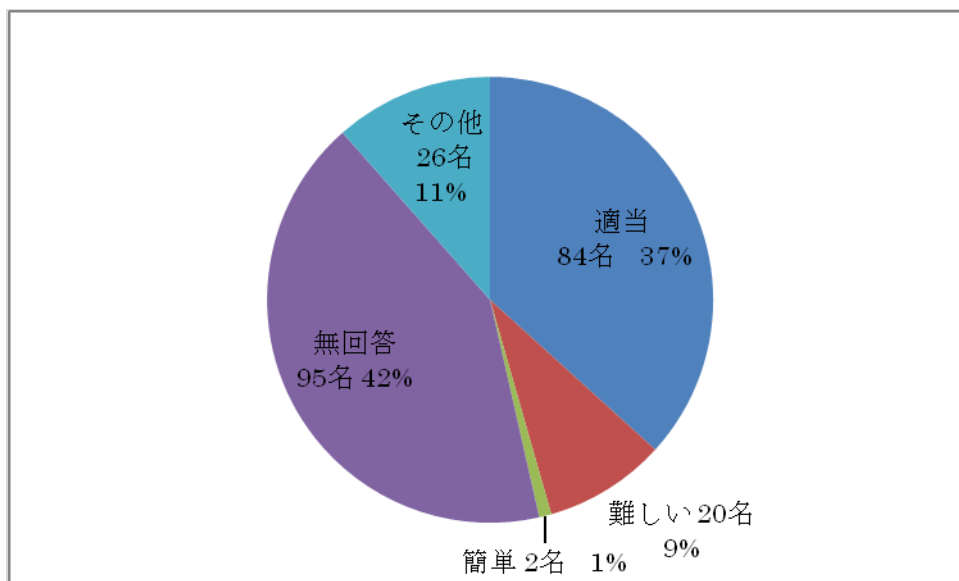
・ It was a very good experience for me to feel how the arbitration and the court held. Valuable experience for a future lawyer (回答：とてもよかった)

・ I believe it is very important to gain an understanding and experience in arbitration and negotiation before conducting a real case with real impact on the future. (回答：とてもよかった)

・ I've learned many things, and I've made good friends. (回答：とてもよかった)

**Q 4. 課題問題は適当だったと思いますか。①難易度、②事案の内容、③秘密情報についての評価をお聞かせ下さい。**

**■難易度**

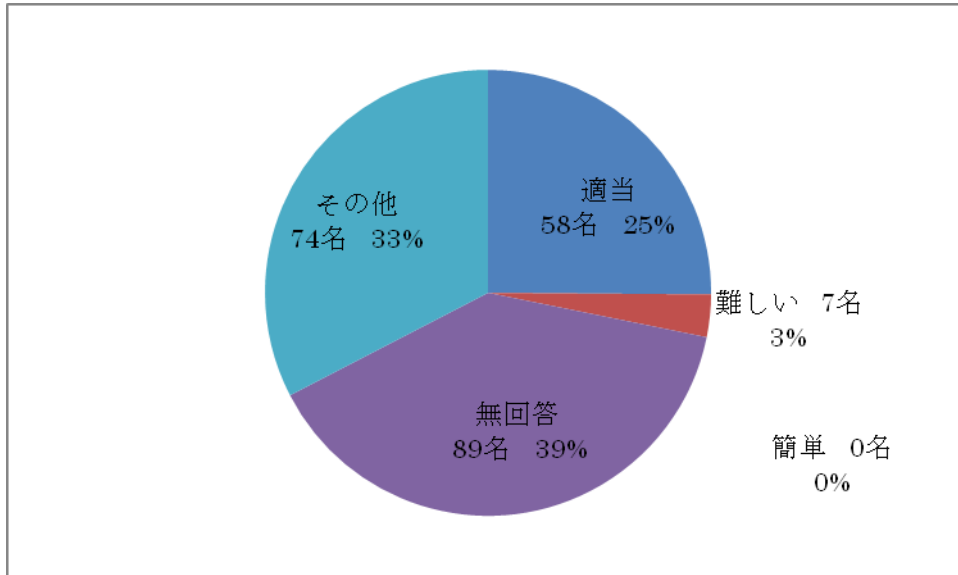


- ・ 昨年より仲裁の問題は易くなったと思います
- ・ 例年より事例が理解しやすくなっていた
- ・ case1,case2 でレッドとブルーにとっての難易度のバランスがとれていてよかったと思います！
- ・ 適当であったと思います。問題公布から本番当日までの二ヶ月間、全力をかけて取り組むにふさわしい量と難易度であったように思います
- ・ かなり難しかったです。映画ビジネス未経験の私たちにとって簡単ではありませんでした。映画は著作物であるから、著作権の問題をどう扱うかと迷うところもありました。
- ・ ラウンドBは漠然とし過ぎてやりづらかった
- ・ 仲裁は争点が明確でやりやすかったと思います。交渉は余りにも広範な裁量を与えられすぎて逆にやりづらかったように思います

・昨年より簡易になっていたと思います。ひとつひとつの問題につきより深く議論することが可能だったように感じます

・ Very difficult, but good training for the brain!

## ■課題問題・事案の内容



・非常に様々な可能性について考察させられる事案で、苦劳しましたがとてもよい経験になりました。

・(交渉について) 歴史問題は国毎に意見の相違があるもので、妥協することはできないのだから交渉の問題としては他のより適切なものを採用すべきであったと考えます

・仲裁も交渉も全体的にレッド社に不利な情報が多かったように思った。論点が多く、交渉中に各論点であまり深い議論ができず残念だった

・もっと詳細な事案状況・設定が必要である

・パートナーシップ契約、ファンドなどの理解が大変でした。大学ごとに解釈が異なり、交渉がスムーズにいかなかったので文中に出てくるビジネスの用語などの解説がついていると助かります

・(ラウンドA) 論点が多すぎて一つ一つの話について詰められないのが残念。必死で考え準備してきたことを全く伝えられないのはくやしい。

・レッド社に不利だった (仲裁)

・内容としては大変よかったです。ただ、問題の改定が多すぎた気がします

・とても面白かったです

・去年の問題よりもさらに現実に即していた点がすばらしかった

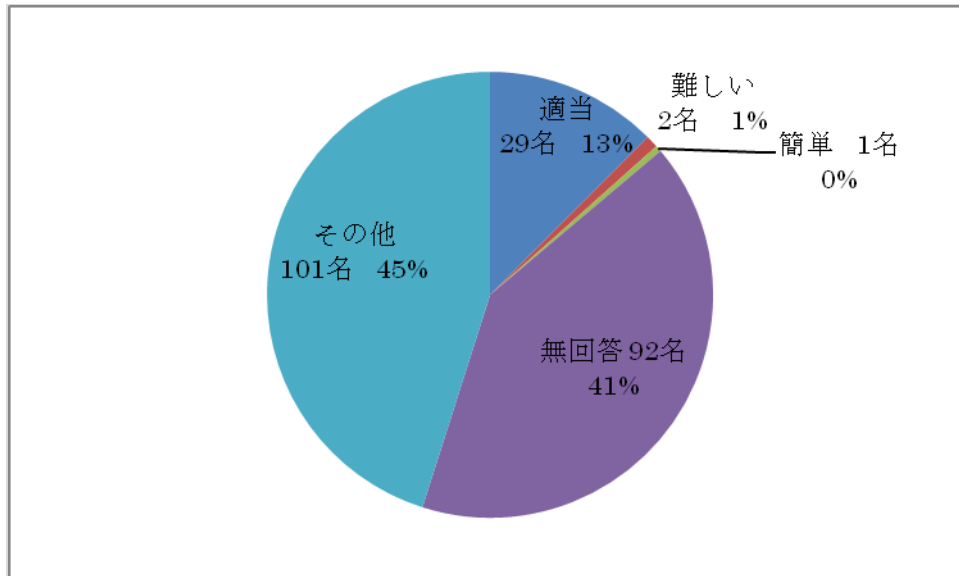
・今までの事案と少し角度が変わり、始めは戸惑うこともありましたが一つの映画を両社で作っていくという点が面白く、前向きでよいと思います

・仲裁・交渉共に難しいと感じました。著作権に関わる問題だったので前提知識をつけるのも大変でした。ただ、現代ではよく問題になるような事例だと思うのでテーマは良かったです

090120ver.

- ・ 仲裁について明らかに一方が悪い事案で反論等扱いが難しいものであった
- ・ It was very appropriate based on all criteria. It would be better to have first version be the final version.
- ・ As it was last year, I believe the problem is very good!

## ■秘密情報



- ・ スリリングでよかったです
  - ・ 立場と利害が入り混じった分析しがいのあるものだった
  - ・ 社長の意図が文章の記載から読み取りにくかった
  - ・ われわれの裁量が大きすぎると思います。仮の状況で交渉するので、もう少しボトムライン等詳細まで決めて頂きたい
  - ・ 交渉の秘密情報は点数化され優先順位がつけやすくなりましたが、情報が少なく自由だが高い分方針が見えにくい気がしました
  - ・ 今回の秘密情報は選択できる幅がかなり広くて、ファイナンスの部分などかなり深い知識が必要だと思いました
  - ・ 秘密情報を出すのならばその根拠も出してほしい
  - ・ 点数配分にもう少し傾斜があってもよかったのではないかと思います。また、相手の譲らない部分や落とし所が予想しやすかったように思います
  - ・ 貴重な情報が入っていました。項目ごとに評価点はついていたことは、どれを一番大事にするかについてヒントをくれたと思います。
  - ・ 自由な秘密情報だったとのことですが、コンペという性質から自ら枠をはめてしまいました（「そこまで検討することが審査員・問題作成者がもとめているのか」という認識をした）
- その点を加味した秘密情報や規則であれば、チームとしての達成感を得られたのではないかと思います。

090120ver.

- ・もう少し何が目的なのかはっきりさせていただきたいのが一つと、秘密情報が若干曖昧であった（riskに関する記述や、Total Budgetの最大値など）
- ・もっと具体的に言ってほしい。実際に社長と話してみると、書面における秘密情報よりも厳格に捉えなければならないことがたくさんあった
- ・少し丸投げ過ぎかなとも感じましたが、今回は映画の共同製作ということだったのでクリエイティブに交渉の準備ができたと思います。ただ、あまりにも任されていたので事案が変わればもっとやりにくいものになっていたのではと思います
- ・今回は少しあいまいすぎたかなと感じました。決める内容も創造性を求められ、その点は良かったのですが、落とし所を決めるのが難しかったと思います
- ・今年は漠然とし過ぎていた気はする。しかし、その分現場思考が必要とされ、それはそれでよかった
- ・もう少し具体的な秘密情報が欲しかったです（多数）

## ■改善点

- ・交渉で決めなければならない項目が多すぎて時間内に契約することに目が向きがちになってしまう。業界のことを知ろうとしても情報収集がむずかしいのでどうしても話が抽象的になってしまふところがある
- ・問題改正をしないでほしい
- ・問題改正はやむをえないが、大規模な変更に対応することが大変でした
- ・論点が多すぎて本番で十分な議論が尽くせなかった
- ・例年より問題がシンプルになった分、もっと深い話ができたとと思う
- ・レッド・ブルーのどちらかに有利とにならないように（今回はブルー有利っぽい）
- ・宿泊会場が会場のすぐ近くであれば助かったかなと思います。会場は大変使いやすかったです。また、Round Bに関して、9:30からの開始であればもう少し早く会場に入れるとよかったです。
- ・重要と思われる質問を送信しても殆どニューズレターで答えられていなかった。「はい」「いいえ」の簡単な質問以外も答えてほしい
- ・問題の改定が大幅すぎる・多すぎるのでこの点を改善していただけたらと思います（多数）
- ・両社に偏りのないような問題にしてほしい
- ・The problem had been revised too many times.

## Q5. 本コンペティションの試合規則について、改善して欲しい点がありますか？（事前メモの提出、事案についての質問受付など）

- ・交渉事前メモの字数制限をもう少し増やしてほしい
- ・準備書面の提出を数回に分けてほしいと感じました。
- ・役職決定の時期が早く、柔軟性がなかった。準備書面を複数回交換したかった

- ・準備書面交換を数回繰り返した方が内容がまとめられるので当日よりかみ合った議論ができると思う。
- ・事案についての質問にもう少し詳細に答えてほしい（質問しても答えてもらえないことがある）
- ・質問受付はもっと試合日近くまで受け付けてほしい
- ・相手のメモを見たうえで再反論メモを作って送るような形式にしてほしい。試合はその再反論メモに基づいて行うようにすれば論点が更に定まると思う
- ・質問について、「回答する必要ない」の理由が欲しい
- ・大会の日程を12月ではなく春季にしてほしいです。私は法科大学院の受験があるので12月に大会があるのは大変なので。
- ・事前メモが遅れると減点になるのはもちろんだが、ラウンドB・交渉の本番で契約書が少し遅れると合意がなかったこととみなすルールは厳しすぎると思います
- ・事実についての質問受付をRound Bについてももう少し遅くして頂きたいです
- ・仲裁については当日提出書類の内容を限定すべきであると思った（参加者の間の公平性を失う恐れがあるため）
- ・交渉の際に事前の社長報告を行うべきであるとする
- ・印刷機が教室にないことで時間の使い方に差が出るのは不公平です。遠方から参ります大学はPCとプロジェクトで精いっぱいですので、何か良い方法を検討してほしいです。事前の社長報告は、審査員に理解度を深めてもらうためにも必要だと思います
- ・最終問題の確定期をあらかじめ明確にしてほしい。書面作成、戦略作りにおいていつ問題が確定できるかを判断できれば計画的に準備できよりよい準備と本番に臨めると思う
- ・仲裁と交渉を必ずしも同チームでの参加でなくてもよいのではないか。仲裁が含まれる以上どうしても法律を学んだ者に限られてくる。交渉において理系の学生なども混ざることで多様な視点が生まれてくると思う
- ・The schedule was prepared very well. It easily fits time-table of a participant.
- ・I think it is quite appropriate. Question and answers exchanges are very useful.
- ・It was useful that we were able to clarify things by asking questions. All in all I felt that newsletter was a good way to share information.

**Q6. 審査の仕方や審査項目、審査内容、表彰の方法についてご意見があればお書きください。改善してほしい点はありますか？（審査基準、配点、審査員の数・質についても含む）**

- ・仲裁及び交渉の審査方法を統一していただきたいです
- ・仲裁では三人の審査員が交替に審査をして頂き、様々な審査を体験できてよかったが整理の仕方が異なり、少しとまどった
- ・審査員が問題文の詳細まで把握していないことがあり、また、居眠りではないかと思ってしまう状況もあった。真剣に準備してきた学生に対しては公正かつ厳正な態度で審査していただきたいです。
- ・審査員によって評価がかなり違うと思った

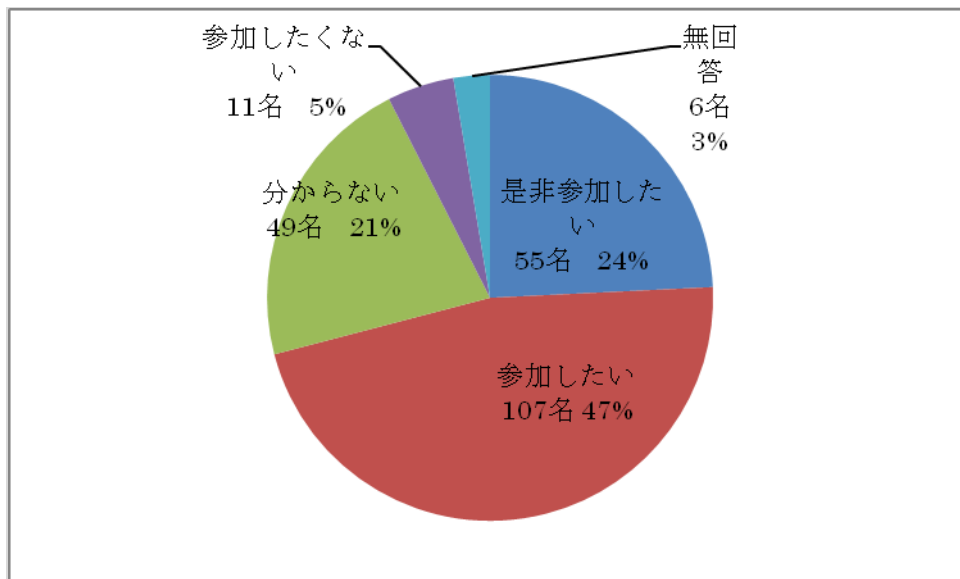


- ・審査員の問題に対する理解度を深めて頂きたい
- ・審査員による個人差が激しすぎるため、もっと統一した基準をもってほしい。また、問題文には目を通してほしい
- ・評価は当日のパフォーマンスによる部分が大きい。審査員によって評価するポイントが異なる。問題からどうすれば点が高くなるのかということが読み取りにくいので対策が難しい。模範解答を作成、提示頂けると目指すべき方向性が明確になると思う。
- ・審査内容を今後の参考のためオープンにしてほしい、自分の改善すべき点を把握したい（多数）
- ・できれば、今後の学習のために全審査結果を公表していただきたいです
- ・審査員によって進行の形式が異なりすぎる
- ・各仲裁・交渉に三人ずつの審査員を置いて下さったことに感激した。ご意見がとてもためになります。
- ・審査員に関して、仲裁の進め方の大枠くらいは統一していただいた方がどのチームも公正に戦えると思います。
- ・今回のように幅広い交渉が各チームで行われる際にどのように審査の基準が統一されているか公表してください
- ・コンペである以上、一定程度仲裁官ごとの振れ幅を小さくすべきではないでしょうか。もちろん、仲裁とは仲裁官によって大きく異なるものであるというのは重々理解したうえで、公平なジャッジがコンペには最重要だと考えます
- ・ラウンドBで、利害を引き出すのがアウトプット指標なのか、立場を守るのがアウトプット指標なのかよくわからなかった。確かにどちらも大事ですが…
- ・審査員となってくれたジャッジの方々に良かった点・改善すべき点などフィードバックを頂けるとより次に生かせると思います
- ・とてもよい審査員の方が親切で、来年の励みになりました
- ・5位以内に限らず、各大学においては後日連絡として順位と採点結果を教えてほしい
- ・細かい採点の開示は臨みませんが、対戦なので、どちらの社が優勢だったのかわかったほうが反省しやすいと感じます
- ・最後の講評の際に、形式面だけではなく具体的な仲裁内容及び交渉内容についてもご意見を頂きたかったです
- ・審査基準の統一を図ってほしい。それぞれ一流の審査員が来られている分、大会の審査基準というよりご自身の判断基準に偏っている気がしました
- ・審査項目、内容は良いと思います。ただ仲裁人によって運びが余りにも変化してしまうのは問題だと思いました。またもう少しだけ、準備書面、問題文を読んで欲しいと感じました
- ・仲裁の方はしっかりタイムキーピングをして下さり、レッド、ブルーの片方に肩入れすることなく仲裁を仕切ってくださいました。
- ・審査員の先生方のコメントを頂くことが出来、自分たちでは気付かなかった弱点やまた強みに気付くことができました。本当にありがとうございました
- ・審査内容を仲裁・交渉終了後（審査終了後でもコンペ終了後でもかまいませんが）に開示していただきたいです（多数）
- ・交渉の際、規則においては原則立脚型に基づいてとのことだが審査員は実務の方であるので実

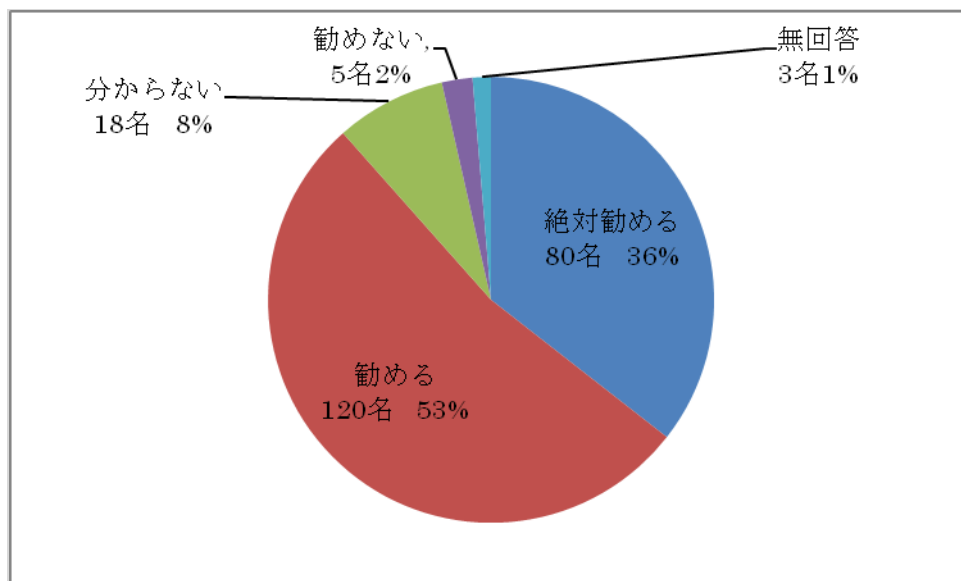
務視点からのご指摘ご教授が多かった。採点に関してどうなっているのか

- ・ 審査基準を知りたいです！次年度の参考にしたいです。大学内で模擬仲裁・交渉をするために大きな参考にしたいです
- ・ Some of the arbitrators need to control the arbitration better. Our lead arbitrator allowed people to interrupt or did not control the arbitration so on to the fair to both teams.
- ・ I think, that it is better if the evaluation by judges, feedback papers given to teams. Because just oral evaluation is not enough for students in order to improve them in the future.
- ・ As much as possible, it would be best that evaluation standards be based primarily on the respective party abilities and not necessarily on a perception of which party is weaker or stronger.
- ・ I would certainly like to know which at the parties “won” the arbitration and negotiation rounds. And why. That would be really useful and I would have learned something from that.

**Q7-1. あなたは、可能であれば来年も参加したいと思いますか？**



### Q7-2. 友人や後輩に参加を勧めますか？



### Q9. その他、感じたこと、来年以降に向けて改善して欲しい点などご自由にお書き下さい。

・審査される方には悪かった点だけでなく良かった点も講評していただきたいと思いました。実際準備してきて達成感を得られる時は審査員の方たちからの言葉によるところが大きいと感じています。

- ・ゲスト、ジャッジの名札に名前だけでなく所属名もかいてほしい
- ・食事が少ない
- ・普段の大学生活では感じる事のない緊張感の中で二ヶ月間準備をしてきた内容をアウトプットするのはとても有意義で楽しいです。2008年度の世界大会に出場いたしましたが、他国の学生のいろいろな交渉スタイルをみて、ますますこの大会の大切さを痛感いたしました。ありが
- ・開会式・閉会式の会場がきれいによかった
- ・この機会をよいステップアップとして、社会において交渉・仲裁の技術をさらに磨き反映させていけたらと思う。また、将来的に、そのような人材の育成に私も貢献できればと思う
- ・10月から2ヶ月間、ネゴコンペに向けてチームのメンバーと共に一生懸命取り組んだことは私にとってとても貴重な経験です。来年また今回の経験も活かして参加できることを楽しみにしています
- ・本コンペティションのレベルを著しく下げると考えられる大学には注意を与えるべき。その注意が守られないのであれば参加を認めるべきではない
- ・表彰方法をもう少し工夫してもいいと思います。MVPや交渉でよかった班、仲裁でよかった班など
- ・仲裁や交渉はいかに説得するか？ということが求められる、と思いました。コンペの準備を通じて、論理的に物事を考え、発信する力が身についたと思います。とても充実した時間でした！

090120ver.

ありがとうございます。10/4 に問題が発表され、12/6.7 に大会、ということで二ヶ月ちょっと準備期間があり丁度良かったと感じます。(例年、どのくらいかはわかりませんが)

・とても有意義な議論を尽くすことができました。このような場を提供して下さりありがとうございます。このようなコンペティションに出場できたことを嬉しく思います。

(一つ改善していただきたい点として、宿舎がもう少し会場から近かったらと思います…)

・クロークを、せめてレッド社とブルー社で別にしてほしいと思いました。できれば大学ごとが望ましいです

・ラウンドBにおいて合意書の作成・印刷・署名とあるが、印刷室が一か所で対戦教室が学内にまばらで、作成までは良いが印刷室へ印刷しに行くことで交渉時間が少なくなって対戦教室によって不公平がある。少なくとも各棟に(印刷室が)一か所は必要では？

・本当にやってきてよかった。この経験を次回に活かしていきたい

・本コンペに参加できたことに大変感謝しています

・ It'd be very appreciated if DVD of how several outstanding teams' arbitration or negotiation be made and distributed to the participants.(Recording of whole process)

It's also good if the secret of both parties are uploaded to the website, so that participated would understand what are the points they lose in the negotiation.

・ Thank you for providing this great opportunity.

以上